

MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪) で実施する各種施策について



公益財団法人大阪産業局
MOBIO事業部



1. 大阪のものづくりの歴史

- 8世紀～：河内鑄物師（かわちいもじ）。
全国シェア8割。奈良や鎌倉の大仏。

【近代～現代】

- 綿花→紡績→繊維産業
- 造船。マッチ、肥料など化学工業。製薬。
- 第一次大戦後＝「東洋のマンチェスター」
- 第二次大戦後
堺泉北臨海工業地帯に化学、エネルギー。
大手家電メーカーによる機械金属工業

【工業集積】

- 東大阪地域
生駒山→流水→水車→伸線業→ネジ、ベアリング
大阪砲兵工廠付近の金属加工業者らが空襲で移転
- 泉州地域：繊維産業
- 堺：刃物、線香、注染、自転車
- 北河内地域：パナソニック（三洋）の企業城下町



2. 大阪のものづくり中小企業の現状 ～構造

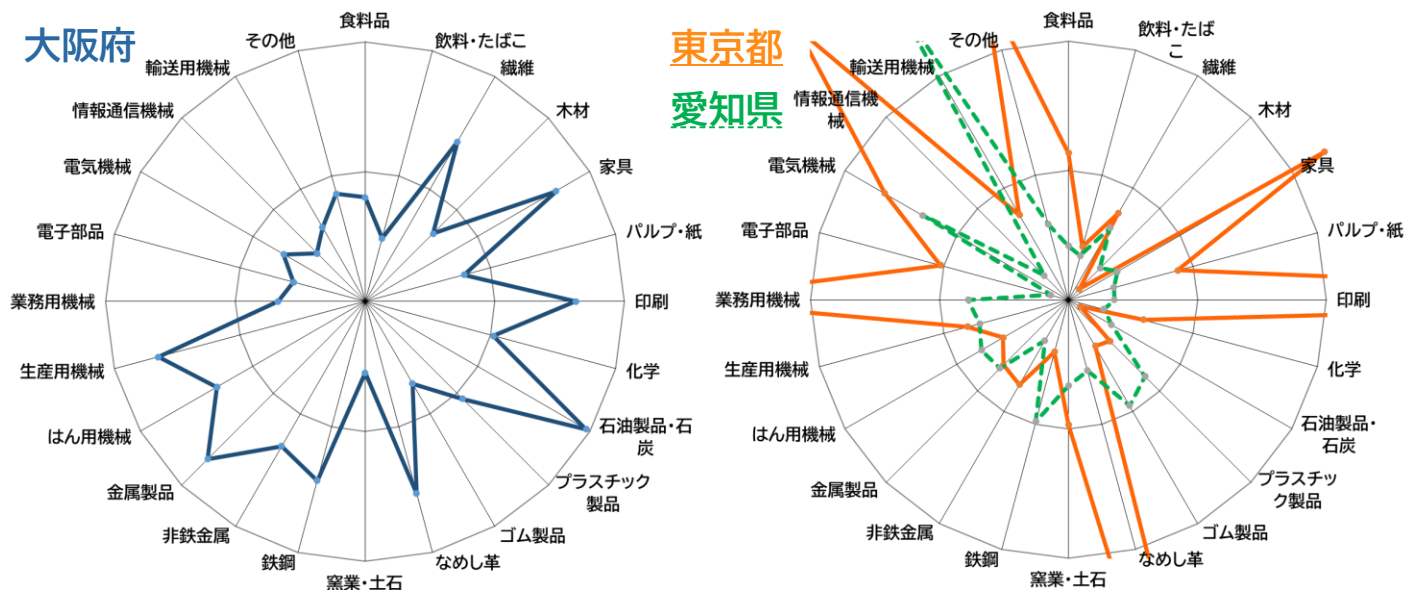
高い集積

- 事業所数 18,020 全国2位
(全国計:220,912 ①愛知:18,248 ③東京:14,861)
- 従業者数 425,600 全国2位
(全国計:7,560,044 ①愛知:815,704 ③静岡:406,032)

中小企業の街

- 中小規模企業※の製造品出荷額 9.6兆円
- 全出荷額に占める割合56.2%(府全出荷額約17.1兆円)
[全国:48.9% 東京都:61.2% 神奈川県:44.3%]
(※中小規模企業とは、従業員規模299人以下の企業)

フルセット型の集積



総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査結果 産業別集計(製造業)」

2つの拠点でものづくり中小企業を支援

■ MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

ものづくり中小企業の総合支援拠点

・主な支援メニュー

常設展示場、産学連携相談、知的財産相談、
ビジネスマッチング、ものづくりイノベーション支援、販路開拓、
セミナー

※R3年度より、大阪府のものづくり支援事業の一部を
公益財団法人大阪産業局へ移管。

■ 地方独立行政法人 大阪産業技術研究所

- ・研究開発から製造まで企業の開発ステージに応じた支援を
一気通貫で提供
- ・技術相談、装置使用、依頼試験(評価・分析)、受託研究・共同研究など



4. MOBIO ご紹介



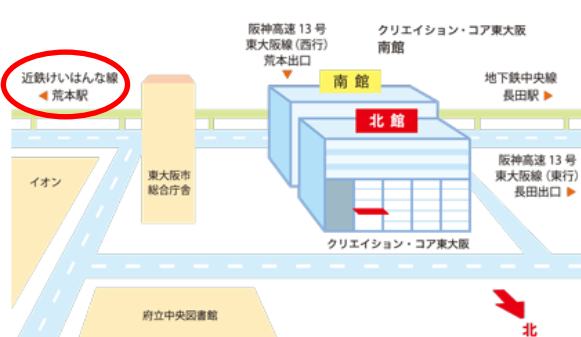
MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

国内最大級の常設展示場をはじめ、ビジネスマッチング、販路開拓、産学連携相談、知的財産活動支援、セミナー開催などを行う「府内ものづくり中小企業の総合支援拠点」です。
(大阪府、大阪産業局による連携運営)

東大阪市にある「クリエイション・コア東大阪」にあります。



※クリエイション・コア東大阪は、(独)中小企業基盤整備機構が全国に整備した27か所の施設のうちの1つ(H15北館、H16南館開館)



国内最大級 約200ブースの常設展示場があり、専任のコーディネーターによるビジネスマッチングや視察の受け入れ また、館内で各種セミナー、交流会、支援事業を行っています。

また、個々の企業展示だけでなく、各種「企画展」も行っています。



5. 施設の運営体制（クリエイション・コア東大阪全体）

クリエイション・コア東大阪（北館・南館）



○独立行政法人中小企業基盤整備機構

- －クリエイション・コア東大阪 土地・建物の管理
- －インキュベーションオフィス・ラボの運営 ー 約20のものづくり企業等が入居(オフィス・ラボ)

連携

○ 公益財団法人大阪産業局 MOBIO事業部

- －ビジネスマッチング、産学連携相談、知財活動支援事業及び
常設展示場及びインキュベーションオフィスの運営管理、情報受発信事業などを実施



ものづくりビジネスセンター大阪
Monodzukuri Business Information-center Osaka

連携

・MOBIO産学官連携オフィス(南館2Fの一部)

- －大学関係者の集まるシェアオフィス
- －セミナー、講演、会議等を行う、セミナールーム、面談室



○公益財団法人東大阪市産業創造勤労者支援機構

- －南館3F クリエイターズプラザ(貸しホール・会議室)の運営
- －常設展示場出展補助及びインキュベーション入居助成
- －自主事業(セミナー、各種相談等)の実施

6. MOBIO常設展示場



国内最大級200ブースの常設展示場に
中小企業の最新技術・製品を展示。
ビジネスマッチングの場として国内外より
多数の方々に来場いただいています。
御社の「探したい」を専任のコーディネー
ターがお探しします。
また、ホームページ、SNSを通じて最新
の企業情報を発信しております。

いろんな活用法が
あるのよ



案内を希望されない
場合、予約は不要です



開館時間: 9時～17時
休館日: 毎週土・日曜日・祝祭日・年末年始
ブース数: 200
住所: 〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-4-17

7. 企画展

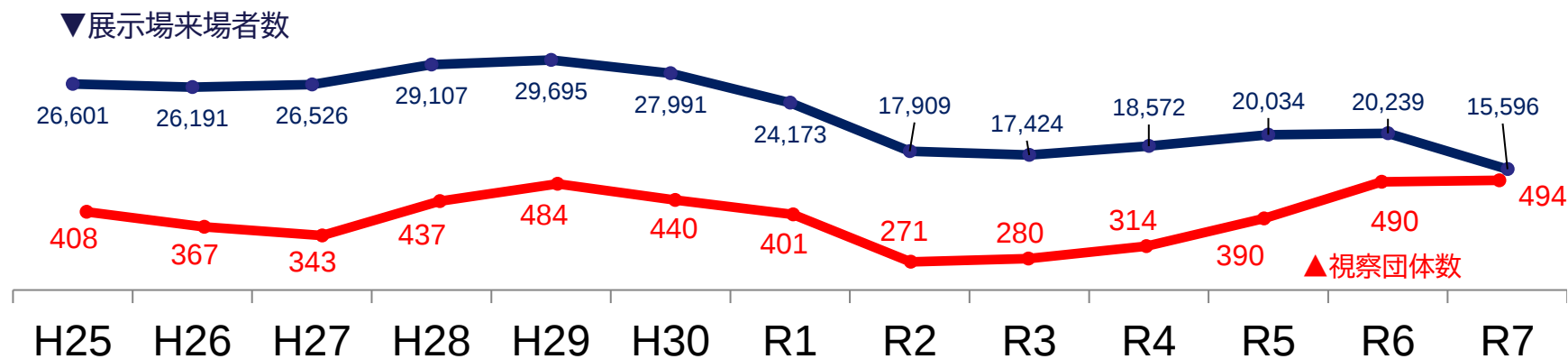
MOBIO常設展示場では、多種多様なテーマで「企画展」を開催します。
年間を通じて、製造業の高度な技術に触れ、新たなビジネスチャンスの創出や
企業間の連携を促す交流の機会を提供します。



■ 2025年度企画展開催実績

- | | |
|--|--------------------|
| □来たぞ、万博。～見たい工場！魅せたい技術展～ | 開催期間: 3月31日～4月30日 |
| □ゲンバ男子パネル展 | 開催期間: 3月31日～4月30日 |
| □MOBIOインキュベートルーム企画展 | 開催期間: 5月13日～6月30日 |
| □Osaka Products Collection 2025 in MOBIO | 開催期間: 5月19日～6月30日 |
| □要素技術展: 溶接・接合技術展 | 開催期間: 7月 2日～7月30日 |
| □脱炭素&リサイクル技術展 | 開催期間: 8月19日～9月26日 |
| □「No/BORdER～国境・垣根・時代・カベを越える技術展～」 | 開催期間: 8月19日～10月31日 |
| 出展企業の技術紹介パネル展 | 開催期間: 11月5日～11月27日 |
| □「匠企業」企画展 in MOBIO 2025 | 開催期間: 12月16日～1月29日 |
| □リボーンチャレンジ・ショーケース in MOBIO | 開催期間: 2月3日～2月26日 |
| □要素技術企画展: 鋳造技術展 | |
| □「MOBIO展活」企画展 | |
| ー受講生による課題解決型ブースの事例発表ー | 開催期間: 3月3日～3月30日 |

8. 常設展示場来場者数及び視察団体数



▼視察団体内訳

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
国内	国・自治体関係者	51	92	36	45	32	45	23	11	26	32	39	43	17
	議会関係者	10	4	7	7	9	8	3	0	0	6	9	6	10
	商工団体関係者	20	20	6	5	5	14	6	0	0	5	7	6	24
	小中高等学校	5	3	3	6	6	5	4	3	1	1	2	3	6
	大学・専門学校	28	13	19	21	19	15	11	4	11	10	14	18	15
	企業関係者	227	191	210	280	331	282	284	251	238	246	279	369	335
	国内小計	341	323	281	364	402	369	331	269	276	300	350	445	407
海外	アジア	43	34	52	59	68	50	52	1	0	10	35	33	53
	欧米	21	9	6	10	8	21	17	1	0	4	5	5	9
	その他	3	1	4	4	6	0	1	0	4	0	0	7	25
	海外小計	67	44	62	73	82	71	70	2	4	14	40	45	87
	合計	408	367	343	437	484	440	401	271	280	314	390	490	494

セミナー

企業ニーズに合わせたテーマで開催するセミナー・ワークショップ。大阪府内のものづくり中小企業の活性化のため、ものづくり中小企業に役立つ情報を提供するセミナーを行います。

主な開催テーマ

- ▶ 企業の改革・挑戦事例
- ▶ 大学、高専、公設試の技術シーズ
- ▶ 海外展開支援
- ▶ 知的財産セミナー
- ▶ デザイン・コンテンツ連携
- ▶ 企業間連携
- ▶ 経営・生産管理



MOBIO-Cafe-Meeting

カフェミーティングとして、展示場に出展している企業数社による説明会と交流会を月2回開催しています。実物を見たり触ったりしながら最新の情報を直接聞くことができます。

「MOBIO-Cafe-Meeting」は、MOBIOが企画するプレゼンイベントの総称です。ものづくり企業の新しい出会いの場を創出することを目的に、様々なテーマ、メンバー、スピーカーで開催しています。



◆制度内容

大阪府内に本社があり、製造業又は組込ソフトウェア業を主たる事業とするものづくり中小企業を対象として、高度な技術力やQCD（品質・コスト・納期）等に優れた中小企業を顕彰する制度です。

◆受賞されると、「匠企業」として広くプロモーション

受賞企業を「匠企業」として国内外へ情報発信

- ・ホームページ等での紹介
- ・大規模展示商談会でのプロモーション
- ・ロゴマークの活用による自社プロモーション
- ・名刺への印刷、ロゴグッズの購入あっせん



大阪の元気!ものづくり企業

◆受賞企業数

2025年に受賞した49社を加え、これまでの受賞企業数は1,054社となりました。

◆OSAKA匠企業ポータル

受賞企業の情報やコラムを掲載しています。（2026.3開設）



受賞企業の声

- ・社員が自社へ誇りをもち、モチベーションがアップした。
- ・「匠」ロゴマークを使用することで年々知名度がアップした。
- ・求人募集で応募が増えた。
- ・現状分析や見つめ直しによる「自社の強み」の発見、知的資産の洗い出しができた。 など
- ・引き合いや開発案件の増加につながった。

11.「大阪製ブランド」認定制度

事業概要

○府内ものづくり中小企業の優れた技術に裏打ちされた、創造力にあふれる製品を大阪府知事が「大阪製ブランド製品」として認定する制度。認定を通じて、大阪のものづくりのブランドイメージを高めるとともに、自社製品開発の取組みを促進します。



⇒14年間で171製品を認定

ブランド認定されると

①「大阪製ブランド」ロゴマークの使用が可能

②プロモーション支援

- ・認定製品パンフレット(日英併記)を作成し、国内外に配布
- ・百貨店や商業施設などでの展示・販売
- ・プレスリリースやHP、SNS等による情報発信

～認定企業の声～

- ・新たな販売先の獲得につながった。
- ・認知度が上がり、販売増につながった。
- ・既存の販売先との取引が増加した。仕入・外注先との関係が強まった。

【認定の対象となる製品】

- ・消費財(一般消費者を対象として販売する最終製品)であること(食品を除く)
- ・応募企業が設計・製造した製品で製造拠点(自社以外の協力工場でも可)が原則大阪府内にあること 等

【対象企業等】

- ・大阪府内に本社及び製造拠点(自社工場または協力工場)を有する中小企業者
- ・大阪府が実施するプロモーション活動に積極的に参加できる者

令和7年度 主な「大阪製ブランド」認定製品

Extension Cord
大原電線株式会社



ダイヤ寄せ鍋
協栄金属工業株式会社

泉州ボディタオルオーガニック綿
有限会社ミツミ



ホームページ



X



Instagram

12. ビジネス・マッチング支援

- ・「取引あっせん事業」によるビジネスマッチングはものづくり企業の受注確保・新規取引先の開拓を目的として全国において実施。
- ・「B2Bネットワーク事業」並びに「ビジネスマッチング推進事業」は幅広く、きめ細やかな中小企業販路開拓のため、大阪独自の仕組みとして実施。

取引あっせん事業

- ・ 受発注企業登録制によるビジネスマッチング
(登録企業:発注企業約3,500社、受注企業約4,400社)
- ・ 仕様、単価、ロットの明らかな発注案件が対象
- ・ 発注に対応できる府内企業を登録企業から探索し随時紹介

【セールスポイント】

量産・試作を中心に即時性のあるマッチングを実施

【コーディネーターの役割】訪問、DM、電話等による日常的な発注案件の探索、中小企業の受注能力の把握、登録企業の発掘

- ・ 昭和45年に制定された下請振興法(現、受託中小企業振興法)に基づく、ビジネスマッチング
- ・ サプライチェーンの再構築や中小企業の廃業・移転が進むなか、ベーシックなマッチングの仕組みとして機能

B2Bネットワーク事業

- ・ 49の金融機関と連携し、国内外からの発注情報を全国の金融機関の顧客企業に提供することを通じたビジネスマッチング
- ・ 仕様、ロットの不明確な条件にも対応/発注企業と受注企業の幅広いビジネスマッチングの場を創出

【セールスポイント】

- ・ 大阪府独自の取組み
- ・ 金融機関の顧客との幅広いマッチングを実施

【コーディネーターの役割】国内外の大型展示会で発注企業を開拓、発注案件情報を金融機関向けに調整、金融機関等からの受注可能企業を仲介

- ・ より幅広いマッチング機会の提供を目的に平成21年度に創設
- ・ 優良企業賞による企業発掘と展示会での営業による引き合いの獲得によりビジネスマッチングを実施

MOBIOプロジェクト化支援事業(MPS)

- ・ 技術課題を抱えたマッチング案件や複数の中小企業の技術の組み合わせによるマッチング
- ・ 社会実装をめざしたプロジェクトとして、製品化・事業化までを一貫して伴走支援

【セールスポイント】

上記2事業ではフォローできない難マッチング案件に対応

【コーディネーターの役割】発注者へのヒアリング、受注企業の探索、知的財産の保護、取引・契約条件の精査、交渉の場への立ち合い

- ・ 1対1の企業のマッチングで済まない案件や技術課題を含む案件に対応するために平成23年度に創設した「BMS」を強化し「MPS」に改称
- ・ プロジェクトを創出し、製品化、事業化までの支援を実施

13. 知的財産活動支援

INPIT-KANSAIをはじめ、様々な支援機関と連携して、企業の知財活用度やニーズに応じた支援を実施しています。

MOBIO「知的総合支援窓口」(常設)

「INPIT知財総合支援窓口」をMOBIOに設置。相談内容に応じて、連携機関等につなぐ。

連携機関等を活用した支援

「INPIT知財総合支援窓口」と連携し、技術相談やデザイン相談など関係機関と協力し、総合的にサポート。企業訪問も実施。

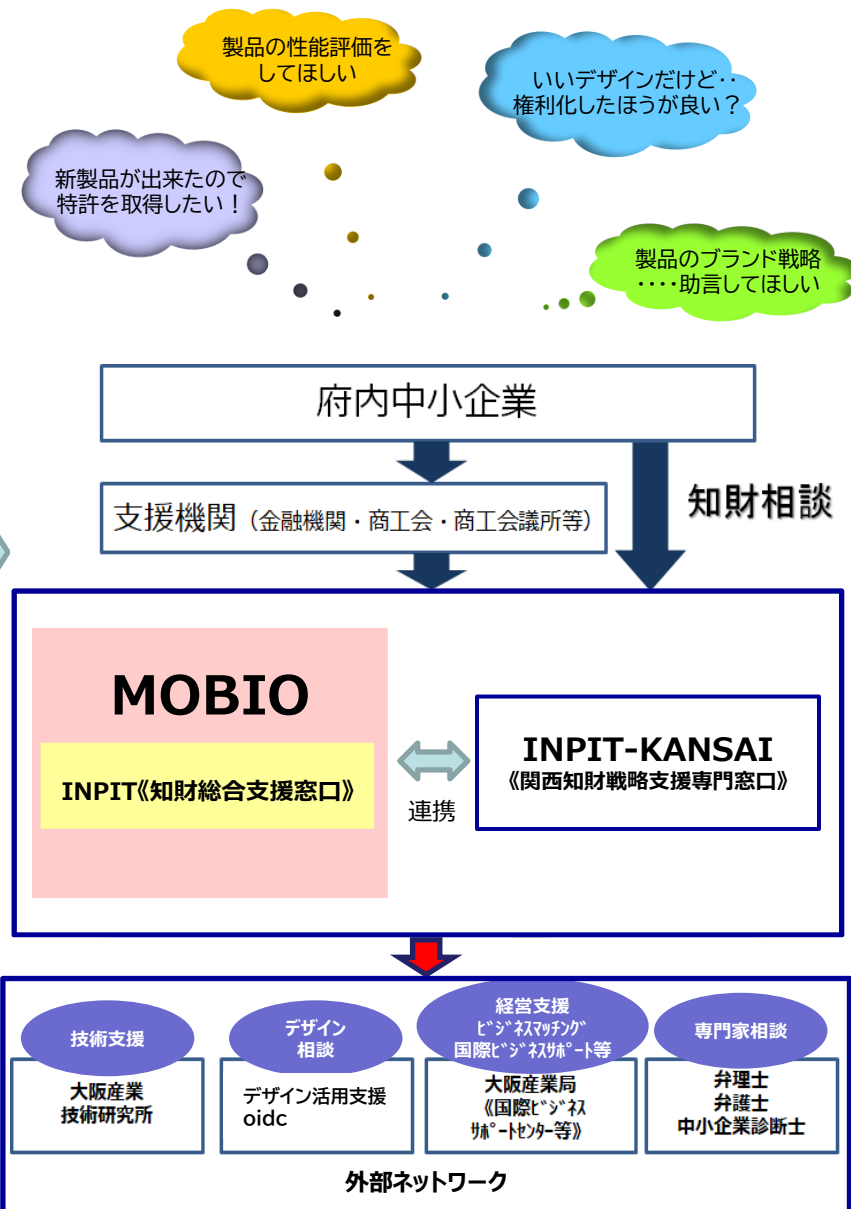
INPIT-KANSAIとの連携

「INPIT-KANSAI((独)工業所有権情報・研修館 近畿統括本部)」が、平成29年7月31日、グランフロント大阪(大阪市)にオープン。

- 知的財産に関する高度・専門的な相談
(海外展開における知財活用、営業秘密管理・知財戦略)
- 特許庁審査官による出張面接審査・テレビ面接審査
- 高度検索閲覧端末による公報等閲覧サービス

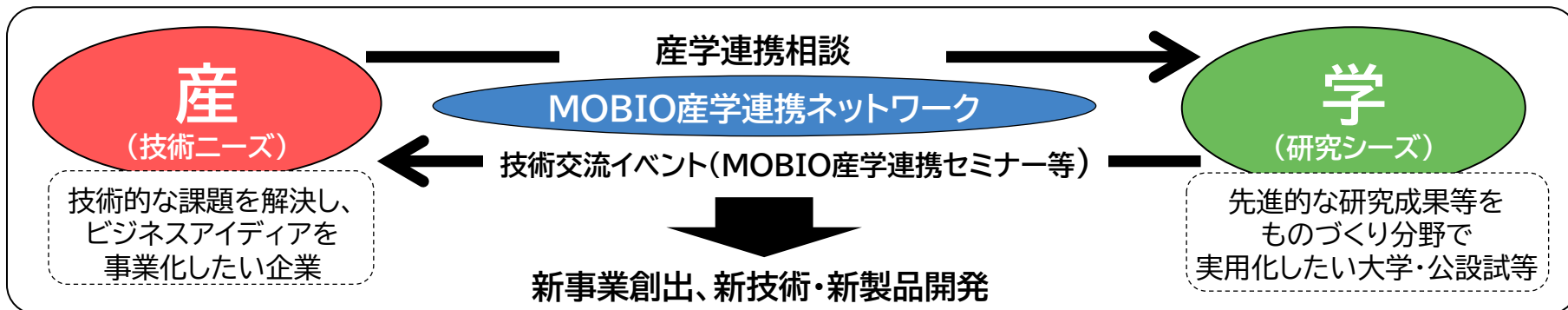
外国出願補助事業

MOBIOでは、国の補助金を活用し、中小企業者の外国の特許や商標等の出願申請に係る費用を助成しています。



14. 産学連携相談・マッチング事業

技術的な課題を解決し、事業化に結び付けたい企業(産)と
先進的な研究成果等をものづくり分野で実用化したい大学・高専(学)、公設試(官)の連携・協力を推進



【産学連携事業の取組み】

産学連携相談の対応 / 展示商談会への出展等
大学の共催による技術交流イベント・セミナーの開催



【MOBIOと連携している大学・高専】

大阪工業大学/ 大阪産業大学/ 大阪商業大学/ 神戸芸術工科大学/ 大阪電気通信大学/ 大阪公立大学/ 東北大学/
関西大学/ 近畿大学/ 同志社大学/ 龍谷大学/ 奈良先端科学技術大学院大学/ 立命館大学/ 熊本大学/ 大阪大学/
関西学院大学/ 摂南大学/ 鳥取大学/ 兵庫県立大学/ 甲南大学/ 福井大学/ 阪南大学/ 和歌山大学/ 京都工芸繊維大学/
石川県立大学/ 神戸大学/ 日本大学/ 滋賀県立大学/ 奈良教育大学/ 奈良女子大学/ 京都先端科学大学/
長浜バイオ大学/ 追手門学院大学/ 奈良工業高等専門学校/ 大阪公立大学工業高等専門学校/
神戸市立工業高等専門学校/ 米子工業高等専門学校/ 和歌山工業高等専門学校

(33大学・5高専)

15. MOBIOイノベーションセンター



研究開発から製造まで、企業の開発ステージに応じた一気通貫の技術支援を提供している地方独立行政法人大阪産業技術研究所(英文略称:ORIST)との連携を強化

⇒府内ものづくり中小企業の技術・新製品開発や新事業創出の支援など、MOBIOにおける技術面のサポート力向上を図る



研究機関・大学との マッチング

技術アドバイザーが間に入り、課題の整理、技術用語の説明などをして両者の橋渡しをします。必要に応じて同席もします。ご安心ください。



プロジェクト創出の お手伝い

めざす将来像をお聞きした上で、貴社の強みを活かしたプロジェクトをご提案します。一緒に考えましょう！



伴走支援

“紹介や提案をして終わり”ではありません。事業化・製品化に向けて、実現可能な形でゴールまで一緒に伴走します。



16. ものづくりイノベーション推進事業

(1) ものづくりイノベーション支援助成金

府内ものづくり中小企業が行う新たな技術開発の取組みを「ものづくりイノベーション支援プロジェクト」として認定し、そのプロジェクトに基づき実施する事業に必要な経費の一部を助成します。

ものづくり中小企業が行う新しい取組みで、他のものづくり中小企業のリーディングケースとなる技術開発のうち、以下のいずれかに該当する技術開発を対象とする。

- ① 先端技術の開発・実装等を目的とした技術開発
- ② 社会に大きな効果をもたらす技術開発
- ③ 社会ニーズに対応する技術開発

助成上限額
150万円

助成率
**1/2
以内**

◆採択事例◆

主たる事業

開発概要

ゴム製品製造・販売

AIを用いた不良品検査技術の開発

研究用試薬の製造・販売

イヌのがんマーカー測定法の研究開発

プラスチック製品製造

「省スペース段積み台車」の開発

(2) 大阪ものづくりイノベーションネットワーク

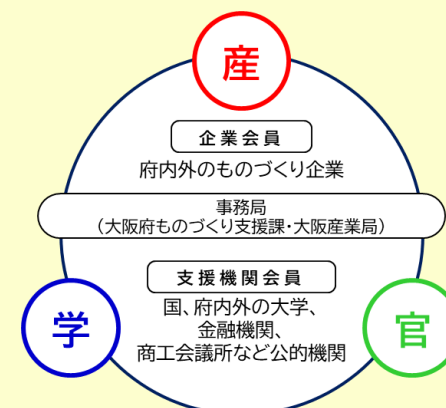
府内ものづくり中小企業の技術開発の推進に向けた産官学のネットワーク

【入会メリット】

- ・メールニュース配信（国等の補助金や技術関連イベント情報提供）
- ・技術交流イベントの開催（支援機関との交流事業など）

【入会状況】（R8.3.31時点）

- ① 府内外のものづくり企業（企業会員） **1,508社**
- ② 府内外の大学、金融機関、技術開発支援団体等（支援機関会員） **299機関**



17. 街パビOSAKA事業

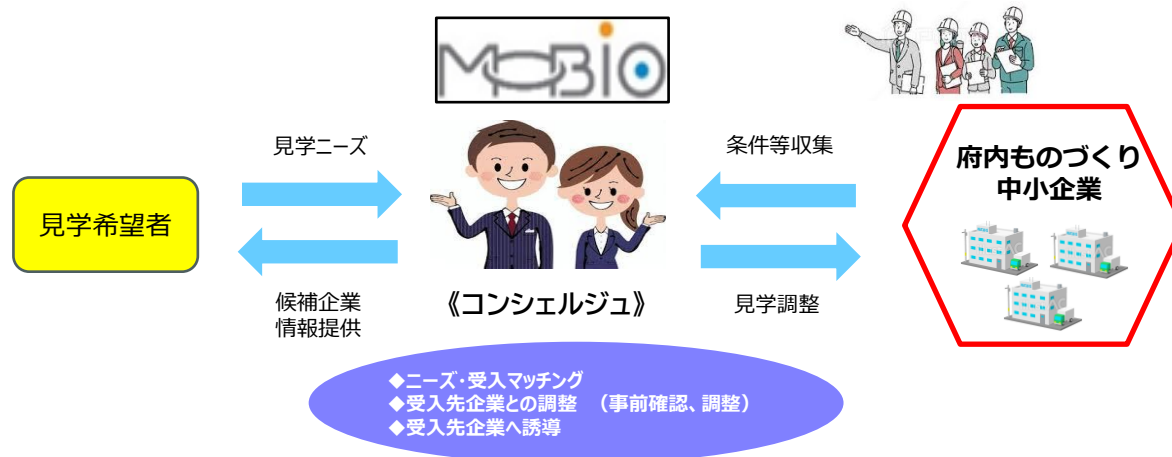
万博の機運醸成を目的とした大阪府の委託事業として、令和6年度に、工場視察のポータルサイト

『大阪街中ものづくりパビリオン』を開設。

今年度より大阪産業局主体で『街パビOSAKA』として実施

大阪府内のものづくり中小企業が誇る技術力や製品の魅力を、工場見学という「体験」を通じて広く知っていただくため、ものづくり現場で見学や体験ができる工場・ショールームの情報を集約したポータルサイトを運営しています。現在、100社を超える工場の登録があります。

専任のコンシェルジュが、「見学可能な工場」と「見学希望者」双方のニーズを的確にコーディネートします！



見学可能な工場の情報やイベント告知は
公式Instagramに掲載しています！



MOBIOでは計3か所での展示・出展参加しました。

@EXPO メッセ

ものづくり体験会 オープンファクトリー
体感ワークショップ
(大阪府内オープンファクトリー 9 団体による
ワークショップを実施)
2025年10月7日(火)～8日(水)

@大阪ヘルスケアパビリオン

展示・出展ゾーン リボーンチャレンジ
「MOBIO大阪パビリオン展示
No / BORdER
国境・垣根・時代・カベを越える技術展」
2025年7月8日(火)～14日(月)

@EXPO メッセ

大阪ウィーク
(大阪のものづくりの技術力や魅力を発信)
2025年7月28日(月)～30日(水)

@EXPO ナショナルデーホール

ギャラリーEAST
「Waza Meet up Osaka」
(大阪製ブランド認定企業の製品販売・ワークショップ等)
2025年5月3日(土)～8日(木)

